

# 平成24年産 津南町認証米 栽培管理記録簿

農林水産省新ガイドライン基準適合栽培

新潟県津南町慣行栽培基準に対し、節減対象農薬の使用回数及び肥料の化学合成チッソ成分量が5割以下

確認者印



生産者No.	J0045	品種名	コシヒカリBL	栽培面積	86 a
圃場筆数	9筆	栽培協定	済	圃場設置及び管理 現地確認月日(月/日)	7/23, 9/11

栽培及び確認責任者 津南町農業協同組合 営農部 営農センター

最終確認 平成24年11月20日 湯沢利夫

## 《耕種概要》

区分	内容	附記		
			種子更新	確認済
育苗管理	導入先	JA 種子もみ苗		
		JA 種子もみ以外苗		
	育苗枚数	220箱	確認済	
	播種月日(月/日)	4/24		
	育苗様式	中苗		
本田管理	田植時期(月/日)	5/26		
	植付株数	60株/坪		
	生育調整	溝切り(月/日)		
		中干し(月/日)		
	出穂期(月/日)	8/8~8/11		
	倒伏	時期		
		程度	無	
	収穫	時期(月/日)	9/16~9/29	
		生育期間での畦畔への除草剤使用	未使用	確認済
		作業形態	組織ライスセンター	委託
乾燥調整	選別網目	1.90mm	確認済	
	10a当たり収量	492Kg		
	1等米比率	39%		
作柄・品質	月/日	出荷量(30kg個)	検査等級	玄米タンパク値(%)
	10/01	42	1等	5.9
	計	42		5.9

## 《農薬資材使用概要》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量または倍率		処理方法	成分回数	成分名
			箱当たり	10a当たり			
育苗	タフブロック	4/22	200倍		24時間浸漬	0	タラロマイセスフラバス(カファントなし)
	Dr.オセスタークル箱粒剤	5/24	50g		苗箱施用	2	プロベナゾール ジノテフラン
本田	ヤイバ豆つぶ250	5/31	250g		散布	2	フェントラザミドピリミスルファン
	バサグラン粒剤	7/5	3Kg		散布	1	ペンタノンナトリウム塩
後期殺菌	撒粉ボルドー粉剤D	7/29	3Kg		散布	0	塩基性硫酸銅
	ブラシソール	8/14	8倍		0.8リッターラジペリ散布	2	フェリムゾンフラサイド
	MR.ジョーカーEW	8/14	16倍		0.8リッターラジペリ散布	1	シラフルオフェン
計						8	

①

農薬使用成分回数 慣行栽培基準比 4.3割 (①÷慣行栽培基準19成分回数)

## 《肥料資材使用概要》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量		10a当たり成分量(Kg)				
			箱当たり	10a当たり	チッソ		りん酸	カリ	その他
					全量	内化学合成			
育苗	ホーネンス培土		2600g	52Kg	0.03	0.03	0.03	0.03	
	硫酸		5g	0.1Kg	0.03	0.03			
本田	粒状よりんけイカル	5/9		40Kg	0.00	0.00	1.20		アルカリ37%,けい酸30%,マンガン4%,苦土2%
	魚沼ロマンベストS220	5/26		28Kg	3.36	3.22	3.36	2.80	
調整肥	ワールトースハレット	5/10		30Kg	1.20	0.00	1.50	0.60	
	魚沼ロマングルメース	6/29		20Kg	0.00	0.00	1.20		苦土10%,マンガン0.1%,ほう素0.1%
種肥	マルチサポート2号	6/29		20Kg	0.00	0.00			けい酸20%,苦土12%
	魚沼ロマン有機穂肥	7/21		5Kg	0.51	0.32	0.20	0.60	
計	魚沼ロマン有機穂肥	7/25		5Kg	0.51	0.32	0.20	0.60	
	味好2号粒状有機	7/30		10Kg	0.70	0.00	0.20	0.70	
計						3.92			

②

肥料化学合成チッソ成分量 慣行栽培基準比 4割 (②÷慣行栽培基準10Kg/10a)